

ナマステ

特定非営利活動法人

自然文化誌研究会 会報誌

111号

2013年2月25日発行号

今年もよろしくお願ひします～！



今年も雪が多いです。



総会・理事会を無事終えました。



CONEトレーナー養成会に参加しました。

○新年のご挨拶（景気の良いお話）

ナマステを楽しみに待っていてくれた皆さん、こんにちは！！小菅村のはるえです！今年は30歳の節目を迎え、昨年より隣町(上野原市)にある老人保健施設で本職の管理栄養士として働いています。

現在、黒澤家(私と黒とねこ3匹)は、小菅村の村営住宅を借りて生活をしています。教育環境も整っている小菅村なので、高校3年生までのお子様がいらっしゃる家庭は村から補助が出て、二階建て一軒家4LDKがなんとお家賃1万5千円です！！安い！！

ですが、子どもがいない家庭は「収入に応じる」という対処が取られています。これは、家庭内の1年間の収入を見て、次の年の家賃が決まるということです。

みなさんご存知(?)の通り、私は昨年4月まで小菅村診療所にてパートで午前中のみ働いていました。収入は、それなりでしたね。でも、時間に融通が利いたので、年間を通してキャンプにフル参加できるなど、自然文化誌研究会的には美味しいポジションだったと思います。

そんなこんなで昨年4月から正規職員として働き始め、少ないながらも昨年度よりは収入はUPしました。同時に、家賃もUPすることでしょう。まだ役場からの提示は無いで

すが、少なくとも現在の倍・・・くらいで済めばいいな(ちなみに現在2万5千円)。

そ・こ・で！！黒澤家、一念発起しまして、おうちを建てようと思います！夢のマイホームです！

現在は、① 資料請求をバンバンしている

② 先立つ資金を稼ぐ！ をしています。

働き始めてからなかなかキャンプにフル参加するのは厳しいですが、極力顔を出すようにしますので！(夫は仕事をしてもキャンプには出る！雪中キャンプも全日参加しろ！しかもみなかみまで運転つきだ！有休を使え！と鬼悪魔のようです(; ڡ 𐄂)※一部脚色アリ

ではでは皆さま、黒澤家が建設されるその日を一緒に夢見てくださいな～。

ナマステ111号 —もくじ—

第9回通常総会の報告	2
冬の活動報告	4
ちえのわ農学校の報告と募集	5
春の活動のご案内	8
植物と人々の博物館 VOL.11	11
小菅村の動き VOL.11	11
事務局だより	12



珍しく締め切りを守ったようだな！

第 9 回通常総会の報告

2013.2.11

2 月 11 日（月・祝）に、東京学芸大学環境教育研究センターにて開催しました。

本会の活動予定を中心に密度の濃い話し合いができました。今年も多くの活動を実施していきますので、皆さまのご協力、ご参加の程よろしくお願ひします。

第 9 回通常総会に関しては紙面の都合上、2013 年活動予定と 2012 年決算報告のみ掲載しました。ホームページにて、第 9 回通常総会の資料の閲覧が可能です。ご承知くださいませ。

第 9 回通常総会の報告 2013 年度 自然文化誌研究会の活動予定 ぜひご参加ください～！！

月日	分類	事業	場所	備考など
2/11	総会	第 9 回通常総会	東京学芸大環境教育研究センター	
3/9	シンポ	第 32 回環境教育セミナー	東京学芸大環境教育研究センター	
3/10	総会	植物と人々の博物館友の会総会	東京学芸大環境教育研究センター	
3/16-17	のびと	味噌づくりとこんにやくづくり	小菅村	そば打ち、こんにやくづくりも行います。
3/29-31	冒険	みなかみ雪中キャンプ	群馬県みなかみ町	
4/20	共催	第 9 期ちえのわ農学校	東京学芸大環境教育研究センター	通年の講座の第 1 回目
4/21	広報	立川環境フェア出展	立川市昭和記念公園	ヤマメ販売で出店します。
4/29	デイ	野草のてんぶらとお茶つみ	東京学芸大環境教育研究センター	GW のスタッフ会議開催予定
5/3-5	冒険	むらまつりキャンプ	小菅村	
5/4	博物館	植物と人々の博物館 展示開放	多摩源流まつりに合わせて	
5/月上旬	博物館	雑穀栽培講習会	小菅村	
7/27-29	のびと	源流での登山道整備	甲武信小屋周辺	
8/1-7	冒険	こすげ冒険学校	小菅村	6 泊 7 日です。
8/10-11	冒険	やまめキャンプ	小菅村	2 つのキャンプで 2 泊 3 日の参加も可能です。
8/11-12	冒険	いわなキャンプ	小菅村	
8/17-26	のびと	タイ環境学習キャンプ	タイ	
10/5-6	のびと	INCH まつり	小菅村	INCH ライブときのご採り
10/12-14	ELF	CONE コーディネーター養成事業	小菅村	
10 月中	博物館	雑穀の収穫と大地の恵まつり	小菅村	
12 月中	のびと	星空観察会	小菅村	
12/21-23	冒険	まふゆのキャンプ	小菅村	

※ログハウス企画第 2 弾「ログビルダー養成講座」に関しては、順次開催する予定です。また、ログハウス作業は、毎月 2 回のペースで行っています。事務局までご相談ください。

※オリジナルキャンプのコーディネートもしますので、お気軽にご相談ください！！

※日程に関しては若干の変更もありますのでご承知くださいませ。

第 9 回通常総会の報告 2012 年度 自然文化誌研究会の決算報告

平成24年度 特定非営利活動にかかる事業会計収支計算書

平成24年1月1日から平成24年12月31日まで

特定非営利活動法人自然文化誌研究会

科 目	金 額 (単位:円)		
I 収入の部			
1 会費収入			
会費収入		717,000	
2 事業収入			
(1) 野外環境学習事業収入	2,253,183	2,340,183	
(2) 指導者養成事業収入	87,000		
3 委託事業収入			
		718,864	
4 補助金等収入			
助成金収入		0	
5 寄付金収入			
寄付金収入		455,000	
6 雑収入		13,903	
当期収入合計(A)		4,244,950	
前期繰越収支差額		-1,286,263	
収入合計(B)			2,958,687
II 支出の部			
1 事業費			
(1) 野外環境学習事業費	1,304,505		
(2) 指導者養成事業費	66,962		
		1,371,467	
2 一般管理費			
(1) 職員給与	1,440,000		
(2) 通信費	70,100		
(3) 事務局運営費	98,520		
燃料代	184,781		
電話代	205,374		
事務用品費	27,208		
書籍資料代	0		
印刷・製本費	0		
備品代	549,014		
		2,574,997	
3 予備費			
4 補助金支出	60,000	60,000	
予備費			
当期支出合計(C)			4,006,464
当期収支差額(A-C)			238,486
時期繰越収支差額(B-C)			-1,047,777

活動報告

その 1 冒険学校「まふゆのキャンプ」 12.22~24(2泊3日)

毎年 12 月に開催する『冒険学校まふゆのキャンプ』。小菅村の 12 月は雪は無いのですが寒さの深まるこの季節、参加者 16 名でにぎやかに 2 泊 3 日を過ごしました。



小菅の湯にあるボルタリングで、楽しみました。



仏舎利登山の入山口



なぜか登山中に一輪車が・・・(日向くんのこだわり！)



廣瀬屋旅館で、恒例の餅つきをお手伝い。

＜参加者のみなさんからいただいた感想＞

かべにのぼるのが、楽しかった。ウソツキハウスの二階で寝るとすごくさむい。パンがこげて、おもしろかった。シカが角をといたあとが、すごかった。こんどの夏のキャンプでは、ライトトラップでオオクワガタをとりたい。
(佐口幸太郎くん 小学校 3 年生)

火に当たるのがおもしろかった。ロッククライミングで手がいて～。ウソツキハウス、さび～。
(塚本圭亮くん 小学校 3 年生)

この前まふゆのキャンプで夏の冒険学校に来ていた人に会えてうれしかったです。まふゆのキャンプで 1 日目は小菅村で初めて会う人と慣れるために名前を言ったりしました。2 日目は仏舎利に行きました。いろいろ荷物をのせる物をもっていき、むりに引いたり、男勝ジャンケンなどをしながら遊びながら一日を過ごしました。そしてその一日は大変でした。しずくさん代表で夜、きもだめしで私と K ちゃんとスタッフで行きました。はじめ、雫さんのこわい話をすると、K ちゃんはもう泣いていました。そしてきもだめしの帰り私の妹のゆりあが「なんか白い物がピョーンて行った」と言ったので、雫さんが面白くなって、みんなが来るのを木の陰で待って近づくと、「ピョーン。」と出てきて、みんないきなり「変に」になっていて私と K ちゃんは泣いちゃった。

そしてさいご山からおりてくる時、80 度くらいのがも

のすごく急でした。

そして小菅の湯で何種類ものお風呂があってそれ一つずつに入りました。私が気に入ったのは一人で入って座る「つぼぶろ」です。とても温くなりました。

(川見美鈴さん 小学校 3 年生)

「冒険学校まふゆのキャンプ」では、その他にも、焚き火、野鳥観察、星空観察、足湯づくり、野外料理、バームクーヘンづくり、ヤマメの調理、滝への散策、薪割りなど、参加者と語らいながら自由度の高いプログラムを行いました。来年もお待ちしております！！

スタッフの皆さん、おつかれさまでした！！(事務局)



みんな、寒い中おつかれさまでした～。

その2 「第8期ちえのわ農学校」

今年の第8期のちえのわ農学校は「農学校だからこそ出来る体験を通じて、子どもたちが仲間とのつながりを感じられるきっかけ作りをする」ことと、「自然の様々な表情と向き合いながら、昔ながらのちえや文化にふれ、「種から胃袋まで」の道のりを実践することで、命・自然とのつながりや当たり前なものを改めて考えるきっかけ作りをする」ということを理念に昨年の4月～今年の1月にかけて毎月活動を行ってきました。

第1回 4月21日: 4月はドキドキの初対面。でもみんな農園散策をしたりするうちにだんだんみんな仲良くなれました！たけのこ掘りではみんな大きなたけのこに夢中。初めて会った友だちとも協力し合って、苦労の末にたけのこが採れた時にはみんなで大盛り上がりしました。畑作業では運命のくじで一人ひとり担当の野菜を決めて種まき。野菜作りの目標も立てました。達成できるようにこれから畑作業がんばっていきましょう！



夏野菜の種まき(4月)



みんなで並んで田植え(5月)

第2回 5月19日: 5月はみんなで田植え。足袋を履いていざ出陣！初めて田んぼに入ったという子もいました。最初は「汚い」、「虫が嫌だ」なんて言っていたけれど、だんだん慣れて自ら転んで泥まみれになる子も。「1列目植えてくださーい」「次の列植えてくださーい」という声に合わせて一列ずつみんなで田植え。今年はみんなで息を合わせてきれいに植えられて、同時にゴール！達

成感でいっぱいのは後は隣の田んぼで泥遊び。みんな髪の毛の先まで泥だらけでゾンビのようになりました。その後はドラム缶風呂で温まり、一日あっという間でした。きっと夜はみんなすぐに布団でぐっすり。

第3回 6月16日: 6月はかかし作り。田んぼと畑用に2つ作りしました。みんながつけた名前はスタッフの名前。「みんなの作物を守ってね」という願いが込められているだけに責任重大です！ハンモック作りではみんなで野菜や好きなものの絵を描きました。みんなのハンモックを木にかけて農園の空のもと風を感じながらゆーらゆーら。みんなのお気に入りとなりました。



畑を耕す(6月)



畑の収穫(7月)

第4回 7月14日: 7月はパン作り！パンを作るにはまず小麦粉の粉ひきから。みんな興味深々で臼のまわりに人だかり。臼で挽いた後はみんなでふるいにかけまし

た。さていよいよパン作り。アンパンマンとジャムおじさん(に扮したスタッフ)がアンパンマンの歌に合わせてパンの作り方を紹介してくれた後はみんな真剣になってもくもくと生地作り。成形した後は石窯で焼きました。とっても美味しく出来てみんな満足！畑では収穫できる野菜も出てきて、「オクラとおかかには醤油をかけてご飯と食べる」などそれぞれが4月に立てた目標も達成できました。水遊びもして元気に農園を駆け回りました。

第5回 8月22-23日：8月はキャンプ！農園の外でテントを張ってみんなで年に一度の宿泊です。まずはイワナさばき。あまり怖がったり嫌がったりする子もいず、みんな楽しんでさばきました。次は草木染め。夕食に使うタマネギの皮と、農園にある笹、びわ、ゆずを取ってきて小さくみんなでちぎりました。それを煮立てて輪ゴム等で絞った布を入れて、さらにそれを媒染液に入れるとあら不思議。それぞれ素敵な色に染まりました。夕食はカレー！キャンプと言ったらカレー作り！今回は「国別カレー対抗戦」として日本のカレー、インドのキーマカレー、スペインのトマトカレー、タイのココナツカレーを作りました。手作りのローソクの光りの中で4種類のカレーを食べました。どの国のカレーもとっても美味しくて、スタッフの焼いたナンも大好評。夜はナイトハイクで盛り上がり、テントで寝る前におしゃべりしたり楽しい時間を過ごしました。朝はラジオ体操から始まって、自分でおむすびを結んで食べました。他にも野菜スタンプでオリジナルうちわを作ったり。夏の思い出がたくさんできました。



料理づくり(8月)



稲刈り(10月)

第6回 10月20日：9月はお休みで10月はずいぶん稲刈り。刈っては運び、運んでは結び、結んでは木にかけて、また刈る。刈ることが楽しくて他の作業を早くしてまた刈りに行く子や、木に稲を結めて干していく作業が面白くてみんなが干すのをずっと手伝う子など、それぞれが作業に一生懸命になっていました。最後は大事に育てたお米を一つも無駄にしないように、落ち穂拾いをし

て稲刈り終了です。午後は畑でサツマイモを掘って、大学芋とスイートポテトを作り。秋の味覚を存分に味わいました。

第7回 11月17日：11月は10月に刈った稲の脱穀と精米。足踏み脱穀機、唐箕を使って脱穀し、すり鉢とすりこぎを使って精米をしました。昔の人の知恵や工夫を感じながら、楽しみながら作業をしました。午後は農園の外まで行って落ち葉や松ぼっくり、どんぐりを沢山拾ってきて工作。思い出の写真を飾れるフォトフレームが出来ました。



落ち葉集め(11月)



餅つき(12月)

第8回 12月8日：12月は「お正月の準備」。ちえのわで採れたもち米でおもちつきをして、鏡餅を作りました。また脱穀し終わって残った稲わらでしめ縄を作って正月飾り作り。今月は力のいる作業が多かったけど、みんなスタッフに助けをもらいながら上手にすることができました。寒い農園でもみんな「ケードロ」をして駆け回っていました。ちえっこはかぜのこ！でした。

第9回 1月26日：1月はとうとう修了式。今年一年間お世話になった畑や農園、みんなとも今日でお別れです。4月に最初に農園散策をした時と同じグループで「ちえのわ人間すごろく」として農園全体を使ってすごろくをしました。野菜の描いてある大きなサイコロを思いっきり農園の空に向かって投げてすごろくをしながら一年間の楽しい活動をふりかえりました。お昼ご飯にはみんなの育てた野菜と、ちえのわで採れたお米で「きりたんぼ鍋」をして温まりました。修了式では一年間のスライドを見て、スタッフは涙。さらにちえっこ一人ひとりの「いちばん思い出にのこっていること」を聞いてスタッフは涙。でも最後は「ありがとう」の言葉と一緒に笑顔でお別れすることができました。

スタッフより 一年間活動をしてきて一番うれしかったのはやはり子どもたちの笑顔を沢山見れたことでした。はじめはまだ打ち解けていなかった子ども同士と一緒に本当に楽しそうに遊んでいたりと、おとなしかった子どもが最後はスタッフになつてきたりと、子どもの変化をみることもできたことも嬉しかったです。一年の間には「命のつながりを子どもに伝えたい」「子どもにたくさんの初めての体験をしてほしい」「自分と同じように引っ込み思案な子にも、ちえのわに来て人とたくさん接して人とのつながりを大事にしてほしい」など、スタッフ一人ひとりの思いを聞く場も多く持つことができました。

そして最後に子どもたちのアンケートから「ちえのわでやった色んな事に興味を持つようになった」、「全部楽しかった、また来たい」という感想や、また最初はおとなしかったけれど最後は色んな表情を見せてくれるようになった子から「ちえのわに来てよかった」という言葉をもらいました。一年間のすべてが報われた気持ちになり、ちえのわ農学校の良さを改めて、感じることができました。一年間お世話になった多くの方々やスタッフ、何より子どもたちに感謝の気持ちでいっぱいです。

2012 年度代表 今村穂早奈(東京学芸大学 3 回生)



『第 9 期 ちえのわ農学校』参加者募集！！

平成 25 年 4 月から開催する『第 9 期ちえのわ農学校』の参加者の募集をしています。詳細につきましては「サークルちえのわ」ホームページ：<http://www.gakugei-chienowa.org/> もご覧ください。

『第 9 期 ちえのわ農学校』 対象：小学校 3 年生～中学校 3 年生の男女 12 名 後援：小金井市教育委員会
場所：東京学芸大学 環境教育研究センター及び彩色園 参加費（年間分）：18,000 円（食費・保険・材料費など）

①まずは、「サークルちえのわ」へご連絡ください。担当：松本 090-5817-3349

・メールの場合：gakugei_chienowa@yahoo.co.jp

②お申込は 2013 年 3 月 31 日(日)必着です。応募者多数の場合は、締め切り後に抽選を行う予定ですのでご承知ください。

③第 1 回農学校は、4 月 20 日(土) 9:45～16:00 で予定。当日は、保護者説明会も行う予定です。

□2013 年度 年間予定

月 1 回 土曜日 9:45～16:00 全 10 回（日程・内容ともに変更する可能性があります）

4/20	5/18	6/8	7/6	8/24・25 (宿泊)	9/14 (半日)	10/19	11/16	12/14	1/25
夏野菜の種まき、農園散策	田植え	ところてん、 かし作り	竹工作、 流しそうめん	夏野菜料理、 ヤマメさばき	冬野菜の 種まき	稲刈り	脱穀、 精米	クリスマス、 パン窯で料理	修了式、 お餅つき
藍、夏野菜の栽培					冬野菜の栽培				
	果物の調理・保存 自然を対象にした遊び など								

※自然文化誌研究会ではなく、「サークルちえのわ」へ直接、お申し込みください。
ご不明な点ありましたら事務局までお気軽にお問合せください。

■ 活動案内 ■

その 1 冒険学校「みなかみ雪中キャンプ」3.29～31(2泊3日)

利根川の源流部である、群馬県みなかみ町。その山奥で、2m の積雪の中、2 泊 3 日のキャンプを行います。キャンプ中はずっと雪の上で生活をします。焚き火も雪の上、テントも雪の上、ご飯も雪の上・・・何をするにも雪があります。そんな雪を味方にして楽しいキャンプをしよう！

ドラム缶風呂、星空(月)観察、雪山ハイキング、ソリ遊びなどなど、たくさんのおもしろいプログラムを用意してお待ちしております！

このキャンプを体験すると、どんなキャンプにも対応できる、すごい人になっちゃいますよ～♪



2m の雪中で生活しながらも焚き火は常に必要！！



お風呂はドラム缶風呂！2m の雪を掘って、ドラム缶風呂を沸かします！スタッフも一緒に入るよ♪

日程：2013 年 3 月 29 日(金)～31 日(日)

場所：群馬県みなかみ町 三菱 UFJ 環境財団水源の森
宿 泊：テント・雪洞・イグルーなど。

対象：小学校 3 年生～中学校 3 年生 20 名

参加費：会員：¥18,000 非会員：¥20,000

※交通費は各自負担となります。ご相談ください。

集合と解散：上越新幹線 上毛高原駅 ※東京駅も可能です。

※寝袋や食器などのキャンプ道具は本会にいっぱいあるので、お貸しできます。

※参加希望者は、ハガキ・もしくは E-mail に住所・氏名・年齢(学年)・性別・電話番号を記入の上、3 月 8 日(金)までに事務局まで参加をお伝えください。



ジブリ風のカマクラを作りました！！



最終日。2 泊 3 日耐えた猛者たち。

この後は温泉だぜ！

その2 のびと講座「小菅村での味噌づくり」 3.16~17(1泊2日)

毎年恒例、手づくりの味噌づくりです。豆を煮るところからはじめて、杵で搗いて大豆をすり潰していく、昔ながらの味噌づくりを行います。1泊2日でゆっくりと昔からの味噌づくりをしませんか？

みんなで仕込んだ味噌は、1年ほど寝かして完成した後に、参加者の皆様にお届けします。

昨年好評だった、そば打ち、こんにゃくづくりも行いますよ～。



2日目が本番。臼と杵で大豆をすり潰し続けます。

*参加希望者は、ハガキかE-mailに住所・氏名・年齢(学年)・性別・電話番号を記入の上、3月8日(金)

までに事務局まで参加をお伝えください。

日 程：2013年3月16日(土)～17日(日)

場 所：山梨県北都留郡小菅村のキャンプ場

宿 泊：ログハウスで寝袋でみんなで寝ます。

※宿泊施設ご希望の方はご相談ください。

対 象：小学校3年生～一般の方 20名

参加費：会員：5,000円 非会員：8,000円

※その場で会費をいただければ、会員価格で参加可能。

(材料費、宿泊、食費、保険代が含まれています)



すり潰した大豆と麹を混ぜていきます。ここが一番の重労働！

その3 のびと講座「野草の天ぷらとお茶つみの会」 4.29(日曜日)

毎年恒例の「野草の天ぷらとお茶つみ」のデイキャンプをします。普段は「葉っぱ」「雑草」として見落としがちな野草でも食べられるものがたくさんあります。野草を摘んで、天ぷらにして食べましょう。また、自分たちでお茶をつみ、蒸して、揉んで、飲みましょう。今年も好例の岩谷美苗さん(樹木医)による「キノコ探し」もメニューに予定しています。フランス料理の高級食材「モリーユ」が見つかるかも？

雨天決行です。友人・知人を誘ってぜひご参加下さい。



日 時：2013年4月29日(祝) 9:30～15:00

場 所：東京学芸大学 環境教育実践施設(農場)

対 象：どなたでもご参加ください♪

参加費：中学生以下：300円 高校生以上：500円

*当日参加もOKですが、事前申し込みは不要です。

*昼食は持参をお願いします(テンプラをするのでおにぎりなど。味噌汁は会場で作ります)。

*余裕のある方は9時ぐらいに来て準備を手伝ってくださると嬉しいです(^^)

←農場で採れたたくさんの野草！この後、天ぷらです。

←お茶も朝からみんなで揉みます～。

その4 冒険学校「むらまつりキャンプ」**5.3~5.5(2泊3日)**

新緑がまぶしい、多摩川源流の小菅村で2泊3日のキャンプを行います。清流での川遊び、焚き火、山菜採り、テント泊、ご飯づくり、五右衛門風呂、お祭りの見学などなど、多くのプログラムを準備しております。

小菅村の「第26回多摩源流まつり」も開催されます！夜は、日本一のお松焼きと、山に響きわたる花火大会も見に行きます！ご家族での参加も可能な、ゆったりとしたキャンプですよ～！！



日程：2013年5月3～5日(2泊3日)

場所：小菅村のいつものキャンプ場

対象：子どもだけの場合は小学校3年生～中学校3年生

親子参加の方は幼児・乳児もOKですよ。

宿泊：テント泊、ログハウスでの寝袋です。

参加費：食費・宿泊費・保険代・教材費を含みます。

①会員：子どもひとり ￥17,000 非会員 19,000 円

②会員：親子一組 ￥30,000 非会員 36,000 円

※これ以上の組み合わせの時は、ご相談いたします。

※会員になると、今回から会員料金で参加できます。

*参加希望者は、ハガキ・もしくはE-mailに住所・氏名(ふりがな)・年齢(学年)・性別・電話番号を記入の上、4月29日(祝)までに事務局までをお申し込みください。

**その5 「第32回環境教育セミナー」****3.9(日曜日です)**

久しぶりに環境教育セミナーを開催します。都市農地の保全、有機農業、自給農耕、市民農園、家族や地域での食料安全保障について話し合う。有機農家、市民農園、トランジションタウン藤野の自給農耕をなさっておいでの方々の話を伺います。

話題：「都市で耕し、食べ物を作る」

日程：2013年3月9日 9:30～12:30

会場：東京学芸大学環境教育研究センター 多目的室

話題提供者：

1. 末村成生さん(トランジションタウン藤野、お百姓クラブ)

地元の畑を借用して、津久井大豆(域固定種)や生姜栽培、納豆や味噌づくりにも挑戦している。

2. 清水永一さん(瑞穂町の有機農家)
有機農法による市民園を提唱している。

3. 藤賢治郎 さん(小金井市民)
小金井市の生ごみコンポスト化、これを活用する試験研究を市民として企画調整してきた。

主催：東京学芸大環境教育研究センター、ホームガーデン研究会

共催：NPO 法人自然文化誌研究会、小金井環境市民会議

※ご不明な点は事務局までお問合せください。

『植物と人々の博物館』 vol. 11

今年は、「第 26 回雑穀研究会シンポジウム」を無事に開催したこともあり、ゆっくりと整備を進めています。

① 植物と人々の博物館友の会総会

3 月 10 日(日)11:30 より、東京学芸大学環境教育研究センターにて開催します。友の会会員の皆さま、ご興味のある方は、ぜひお集まりください。

当日は 10:30 より、ホームガーデン研究会の中間報告も開催します。

② 第 26 回多摩源流まつりにて(小菅村のお祭り)

5 月 4 日は小菅村の「第 26 回多摩源流まつり」を開催します。当日、植物と人々の博物館(小菅村中央公民館)では、木俣美樹男教授による、縁側講座を開催し、展示の解説もしますので、ぜひぜひお越しください。



『小菅村の動き』 vol. 11

今年はこれまでに 5 回(ちゃんと降ったのは 2 回)雪が降りました村内はまだまだ白いです。

① 「フォレストアドベンチャー・こすげ」の開設

森の木々を渡り歩く、フランス生まれの本格的アウトドアパーク「フォレストアドベンチャー・こすげ」の今春オープンを目指し、準備が始まりました。

フォレストアドベンチャーはありのままの自然の地形を生かしたレジャー施設の名称で、現在全国 12 箇所で展開されており、山梨県では、第 1 号のフジに続き 2 箇所目となります。

このパークの最大の特徴は、自然の立ち木をそのまま利用したプラットホームと呼ばれる木の上の足場から専用のハーネスを着用し、登る、渡る、滑る、を組み合わせる別の木へ移動していくアクティビティであり、大自然を全身で体感することができます。

所要時間は全コース 2～3 時間となっています。



(既存パークでの体験写真)

パーク開設地は、多摩源流小菅の湯駐車場に隣接しています。ナラやアカマツなどの広葉樹、スギ・ヒノキの針葉樹の森林で体を動かした後は、アルカリ性(PH9.9)のすべすべ温泉「多摩源流小菅の湯」で汗を流されるのはいかがでしょうか。

また、併設する「小菅村物産館」は平成 25 年度末には「道の駅」としてリニューアルを行なう予定ですので、小菅村の特産品等もあわせてお楽しみください。当施設の開設をきっかけに、さらなる小菅村の魅力をご堪能いただけるよう進めて参りますので皆様の御来村を心よりお待ちしております。(小菅村 HP より引用)

②「第 26 回多摩源流まつり」に関わる募集

毎年恒例の「多摩源流まつり」では、多くの募集を行っています。詳細は小菅村ホームページをご覧ください。
<http://www.vill.kosuge.yamanashi.jp/>

- ・ステージ出演者の募集
- ・運営ボランティアの募集
- ・山伏の募集(日本一のお松に点火する人です) など

③小菅川の釣り、いよいよ解禁です！！

3 月 2 日(土)正午より解禁となります！！

○ 今後の活動予定のお知らせ (2013 年冬～2013 年春)

- 3/9 第 32 回環境教育セミナー @東京学芸大学 環境教育研究センター
 3/10 植物と人々の博物館友の会総会 @東京学芸大学 環境教育研究センター
 3/16～17 のびと講座『小菅村での味噌づくり』@小菅村
 3/29～31 冒険学校『みなかみ雪中キャンプ』@群馬県みなかみ町
 4/29 のびと講座『野草の天ぷらとお茶つみの会』@東京学芸大学 環境教育研究センター
 5/3～5 冒険学校『むらまつりキャンプ』@小菅村

※『ログビルダー養成講座』は、毎月第 1・3・5 の週末を中心に活動しています。事務局までご相談ください。

○ 事務局より

●総会、理事会終わった～。CONE 研修会終わった～。公的な手続き終わった～。あとは春を迎えるだけ！クロ。

○ 事務局の麗しき日々

- ・小菅村の小林一家は 3 月で小菅から引っ越すもよう。
- ・ヤス、家を建てているもよう。壁を塗っているもよう。
- ・ひるまん、みなかみ雪中キャンプの村長のもよう。
- ・翔ちゃん、オーストラリアから日焼けして帰国したもよう。
- ・匠もついに就職活動を始めたらしい。スーツが似合っていたもよう。
- ・緑さん、小菅村のトレイルラン大会 (30km) に出場希望のもよう。
- ・雫が次の冒険学校から村長に就任するもよう。
- ・ログビルダーの若狭さんが青梅マラソンに出場したもよう。
- ・甲武信小屋のづめちゃんは、DIY に燃えているもよう。
- ・黒は相変わらず AKB48 に萌えているもよう。
- ・にっしーは、「思考の取得－熟成－伝承」を自分は歩んでいるのではないか、そんな連休中の思考の夜でした・・・哲学してるもよう。

○ 自然文化誌研究会 一緒に活動しませんか？

略称 INCH (インチ)。冒険・伝承・創造をキーワードに『国際的な視野で人間をとりまく自然と文化を野外において探求する野外環境教育のパイオニア』として、30 年以上にわたって活動を続けています。2004 年から NPO として再出発し、活動の中心を山県小菅村に移し、子どもを対象とした『冒険学校』や市民を対象とした『のびと講座』などの山村の自然や文化を学ぶ活動を通じて、持続可能な社会を形成していく上で必須である環境学習の実践と農山村の振興を実現させるため、エコミュージアムづくりを行っています。

本会の運営は会員の皆様のご協力と、会費で成り立っています。ぜひとも会員の輪を広げていき、会費の納入をお願いします。本会の趣旨に賛同いただける方なら、どなたでも会員になれます。会員には以下 5 つの種類があります。なお、正会員のみが総会における議決権を持ちます。それ以外の会員は、総会にオブザーバー参加となります。会費は年額 (1～12 月) です。会員は、主催事業に会員価格でご参加できます。

また、皆様からのご寄付も募っております。

正会員：10,000 円 一般会員：5,000 円
 学生会員：3,000 円 賛助会員 (個人・団体)：10,000 円
 家族会員 (一家族)：6,000 円
 小菅村特別会員：1 口 1,000 円から

「家族会員」は家族全員が会員になります。なお、正会員・賛助会員の方は、家族会員と同等に家族全員が会員になっておりますので、引き続きご参加くださいませ。

郵便振替口座：00100-2-665768

口座名：特定非営利活動法人自然文化誌研究会



ナマステ 111 号

特定非営利活動法人 自然文化誌研究会 会報誌
 <発行日>2013 年 2 月 25 日
 <編集>自然文化誌研究会 事務局
 <発行>特定非営利活動法人

自然文化誌研究会
 The Institute of Natural and Cultural History

<事務局>〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村 4115
 TEL : 0428-87-0165
 携帯：090-3334-5328 (事務局黒澤)
 E-mail: npo-inch@wine.plala.or.jp
 H P: <http://www2.plala.or.jp/npo-inch/>